## 事務事業マネジメントシート

南アルプス市	平成	24	年度(	事)予算編d	战資料•実施		作	成日 H 2	5 年	3	月	19 日作	成
				<u> </u>		所属部局	秘書課			単位番号		1020	
事務事業名			イツトソークーユ	_		所属課室	秘書課		課長名			飯野多恵子	
					実施計画事業	所属担当		徳広報担当	_	旦当者		宮下	_
基本政策	基 本		情報と連携の都	市づくり		予算科目	会計 01	名称 一般	款 02	項 01	03	細目 030	細々目 06
<u>누</u>	計 回	3	市民参加システ、	ムの構築				の制度による の制度による	義務的	内事業	□ 施	設等維持的	管理事業
施策	体 系	5	市政への直接参	加システムの構築	——————— 築	事業区分	口市	の制度による務化されてい	義務的	内事業	<b>▽</b> そ	の他の事業	
事業期間		度のみ	み <b>▽</b> 単年度繰返 复数年度 (	区(開始年度 h	H15 年度)	法令根拠	なり		יונון ט	<u> </u>	N 12 W		
事事業の内容・・・期				以降3年間の計画内	年度)	事業費の主	は内訳	. ( 24年度	決	算見込	)		
<b>発</b> 市が行っているイベ	ントや事	事業など	どを映像を使って紹	介する為、白根CA	ATVと峡西CATVへ	項目(細質	<b>節</b> )	金額(千円	)	項目(		金額	〔千円)
事 取材の委託をし、行政番組として市内CATV加入世帯 業				方に回け放达する。	委託料		5,75	06					
の							•••••			•••••			
概 要											±		5,756
1 現状把握(DC						l		1			<u>†                                    </u>	<u> </u>	5,750
(1) 事務事業の目的。 ① 活動	と指標					© X	64 +ヒ +Œ	5/ 声双声类の	江东山	= <i>+</i> + +	- +匕 +声 \ 3	*******	3 1 +>1 >
: F	司上					<u>③ 泊</u>	助拍仿	<mark>(事務事業の</mark> 名称	活期]	軍を衣9	<b>指標)</b>	<del>数子は記え</del> 単位	
24年度活動実績	<u></u>				プー取材をした回数   回								
25年度活動予定	司上					`  イ   ウ.							
② 対象(この事務事	業は誰	₤、何を	と対象にしている(	のか) * 人や自然	<sup>然</sup> 資源等	<ul><li>⑥ 対:</li></ul>	象指標	(対象の大き	さを表	す指標	数字に	は記入しな	١
						<b>-7</b> C/	TX 7-bn	<b>名称</b> 入世帯数				単位	<u>Ż</u>
市内CATV加入世帯						$ \Rightarrow _{1}^{r}$	1 V /JЦ	八世帝级				世年	f
						<del>ن</del>	••••••		••••••				
③ 意図(この事務事業	きにより	対象を	どのような状態にし	ていくのか、どのよ	うに変えるのか)	⑦ 成:	果指標	(対象における 夕称	意図0	D達成度	を表す指	<sup>[標)</sup> 数字は 単位	
市が行っているイベント	や事業	などを明	映像を使って紹介す	トることで、市政を理	理解してもらい協力	<b>→</b> ア 年	間の放	<b>名称</b> (送回数(週)				回	············
を得ていく。						` <u> 1</u> ;							
④ 上位目的(どのよ	うな結	果に結	が付けるのか)			ウ: <u>8 F</u>	立成.集	指標(結果σ	達成	度を表す	上指標)	数字は記	入しない
市が行っている事業など	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			-スェレで 理解を滔	Eめていただくと同	]		名称				単位	
時に、市民参画にも結び			2 (42/2 ) 90 (100/) )	0 = 0 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1,		→ ア 行頭	t放送の 放送の複	視聴により、市政・	への理!	解を深めた st加を行った	_者 と者	% %	
	びつける <b>「</b>	) <sub>0</sub>					放送の複数	視聴により、市政・ 見聴により、市政への <b>27年度</b>	への理が			%	
(2) 事業費・指標の推	びつける <b>生移</b>	単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込·実績)	25年度 (予算·目標)	<ul><li>プ 行政</li><li>イ 行政</li><li>26年度</li><li>(次年度計画・E</li></ul>		視聴により、市政 見聴により、市政への 27年度 (計画・目標)	への理り	解を深めた かかを行った <b>28年</b> (計画・E	度	<u>%</u> 最終	年度
(2) 事業費・指標の推 年 財 国庫支出	びつける <b>生移</b>	単位千円	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度	への理りの直接参	28年	度	<u>%</u> 最終	年度
(2) 事業費・指標の指 年 財 国庫支出 順 票 地方値	びつける <b>達移</b> 出金 金	単位 千円 千円	23年度	24年度	25年度	26年度		27年度	への理り直接参	28年	度	<u>%</u> 最終	年度
(2) 事業費・指標の指 年 財 国庫支出 源 地方信 業 内 その他	がつける <b>自移</b> 日金 金 も	単位 千円 千円 千円	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込·実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画·E	標)	27年度 (計画·目標)		28年 <sub>(計画·E</sub>	度 標)	<u>%</u> 最終	年度
(2) 事業費・指標の指 年 財 国庫支出 源 単方情 ト 業 内	がつける <b>全</b> <b>金</b> <b>b</b> <b>i</b>	単位 千円 千円	23年度	24年度	25年度	26年度	標)	27年度	4	28年 (計画·E	度	<u>%</u> 最終	年度
(2) 事業費・指標の指 年	がつける <b>48</b> 金 <b>5</b> 源 (A) 数	単位 千円 千円 千円 千円 千円	23年度 (決算·実績) 3,448 3,448 1	24年度 (決算見込·実績) 5,756 5,756	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2	標) 74 74 1	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27	4 4 1	28年 (計画·E	度 目標) 4,274 4,274 1	<u>%</u> 最終	年度 コスト・目標
(2) 事業費・指標の拍 年	がつける <b>移</b>	単位 千円 千円 千円 千円 千円 時間	23年度 (決算·実績) 3,448 3,448 1 52	24年度 (決算見込·実績) 5,756 5,756 1 52	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1 52	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2	標) 74 74 1 52	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27	4 4 1 2	28年 (計画·E	度 1標) 4,274 4,274 1 52	<u>%</u> 最終	年度 32Aト・目標 
(2) 事業費・指標の指 年	がつける <b>移</b> 出金 <u>り</u> 源 (A) 人数 (B)	単位 千円 千円 千円 千円 千円	23年度 (決算·実績) 3,448 3,448 1	24年度 (決算見込·実績) 5,756 5,756 1 52 206 5,962	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 2 4,4	標) 74 74 1 1 52 06 80	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 5,20 4,48	4 4 1 2 6 0	28年 (計画·E	度 目標) 4,274 4,274 1	<u>%</u> 最終	年度 32Aト·目標 0
(2) 事業費・指標の指 年	びつける <b>自金</b> <b>し</b> <b>源</b> <b>(A)</b> <b>B</b>	単位 千千千千 千千千 千千千 時 千千千 千千 千千 千千 千千	23年度 (決算·実績) 3,448 3,448 1 52 206	24年度 (決算見込·実績) 5,756 5,756 1 52 206	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1 52 206	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 2 4,4	標) 74 74 1 1 52 06	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 5. 20	4 4 1 2 6 0	28年 (計画·E	度 3標) 4,274 4,274 1 52 206	<u>%</u> 最終	年度 コスト・目標
(2) 事業費・指標の指 年	びつける <b>自金</b> <b>し</b> <b>源</b> <b>(A)</b> <b>B</b>	単位     千千千千十月       市円     千千千十月       市円     千千千十月       市円     千千千十月	23年度 (決算·実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654	24年度 (決算見込·実績) 5,756 5,756 1 52 206 5,962	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 2 4,4	標) 74 74 1 1 52 06 80	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 5,20 4,48	4 4 1 2 6 0	28年 (計画·E	度 3標) 4,274 4,274 4,274 1 52 206 4,480	<u>%</u> 最終	年度 32Aト·目標 0 0
(2) 事業費・指標の指 年間事業費	まる は金 りが (A) 大付 (A) 大付 (A) 大付 (A) 大付 (A) 大付 (A) 大付 (A) 大行 (A) (A) 大行 (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A)	単位     千千千千十月       市円     千千千十月       市円     千千千十月       市円     千千千十月	23年度 (決算·実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654	24年度 (決算見込·実績) 5,756 5,756 1 52 206 5,962	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 2 4,4	標) 74 74 1 52 06 80 0.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 5,20 4,48	4 4 1 1 2 3 5 0	28年 (計画・E	度 3標) 4,274 4,274 4,274 1 52 206 4,480	<u>%</u> 最終	年度 32Aト·目標 0 0
(2) 事業費・指標の指 年	まる は金 りが (A) 大付 (A) 大付 (A) 大付 (A) 大付 (A) 大付 (A) 大付 (A) 大行 (A) (A) 大行 (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A)	単位 円円円円円 人間円円円	23年度 (決算·実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0	24年度       (決算見込・実績)       5,756       5,756       1       52       206       5,962       220.0	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 2 4,4 22	標) 74 74 1 52 06 80 0.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 5,20 4,48 220	4 4 1 1 2 3 5 0	28年 (計画・E	度 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0	<u>%</u> 最終	年度 32Aト·目標 0
(2) 事業費・指標の指 事業費 財源 国庫支出 単元の代 事業費	がつける <b>移金</b> <u>り源(A)</u> B) アイウア・イウア・イウア・アイウア・アイ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	単位 円円円円円 人間円円円	23年度 (決算·実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0	24年度       (決算見込・実績)       5,756       5,756       1       52       206       5,962       220.0	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 4,2 2 2,4,4 22 26,00	標) 74 74 1 52 06 80 0.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 5,20 4,48 220	44 44 11 22 33 30 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	28年 (計画・E	度 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0	<u>%</u> 最終	年度 32Aト·目標 0 0
(2) 事業費・指標の指 年間事業費	がつける <b>移金</b> <u>り源(A)</u> B) アイウア・イウア・イウア・アイウア・アイ・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・	ゆ 位 円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円円	23年度 (決算·実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0	24年度 (決算見込·実績) 5,756 5,756 1 52 206 5,962 220.0	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220,0	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 4,2 2 2,4,4 22 26,00	標) 74 74 1 52 06 80 0.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 55 20 4,48 220	44 44 11 22 33 30 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	28年 (計画・E	度 4,274 4,274 1,274 1,206 4,480 220.0 ,000.0	<u>%</u> 最終	年度 32Aト·目標 0 0
(2) 事業費・指標の指 事業費 財源 国庫支出 単元の代 事業費	がつける <b>移金</b> <u>り源(A)間</u> <u>アイウアイウ</u>	単位       千千千千千千千八時千千回         世帯       回	23年度 (決算·実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0	24年度 (決算見込·実績) 5,756 5,756 1 52 206 5,962 220.0	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220,0	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 4,2 2 2,4,4 22 26,00	標) 74 74 1 52 06 80 0.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 55 20 4,48 220	44 44 11 22 33 30 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	28年 (計画・E	度 4,274 4,274 1,274 1,206 4,480 220.0 ,000.0	<u>%</u> 最終	年度 32Aト·目標 0 0
(2) 事業費・指標の指 事業費 事業費 財源内訳 事業費 人件費 人件費 大件費 大件費 大件費 大件費 大件費 大件費 大件費 大	## 1	単位       千千千千千千八時千千回         世帯       回	23年度 (決算·実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0 25,652.0	24年度 (決算見込·実績) 5,756 5,756 1 52 206 5,962 220.0 26,000.0	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 26,000.0	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 4,2 2 2,4,4 22 26,00	標) 74 74 1 52 06 80 0.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 55 20 4,48 220	44 44 11 22 33 30 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	28年 (計画・E	度 4,274 4,274 1,274 1,206 4,480 220.0 ,000.0	<u>%</u> 最終	年度 32Aト·目標 0 0
(2) 事業費・指標の指 年間 事業費 財源内訳 事業費員従務計 (A)+(B) 活動指標 対象指標	## 1	ゆ 日本子子子子子 一世帯 回 ※ ※ 次の ( ) ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	23年度 (決算・実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0 25,652.0 39.0	24年度 (決算見込・実績) 5,756 5,756 1 206 5,962 220.0 26,000.0 51.0	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1. 52 206 4,480 220.0 26,000.0	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 4,2 22 26,00	標) 74 74 1 1 52 06 80 0.0 0.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 4,27 20 4,48 220 26,000	4 4 4 1 1 1 2 2 6 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年 (計画・目	<del>1</del> 標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 ,000.0	<u>%</u> 最終	年度 3スト·目標 0 0 0
(2) 事業費・指標の指 事業費 事業費 「大一タルコスト 「大一段財 事業費 「大一般財 事業費 「大一般財 事業費 「大件 「大件 「大件 「大件 「大件 「大件 「大件 「大件	移金 (A人間) アイウアイウアイ 巻ばん	単 千千千千千千八時千千回 世帯 回 % % 況(な経経)	23年度 (決算・実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0 25,652.0 39.0	24年度 (決算見込・実績) 5,756 5,756 1 52 206 5,962 220.0 26,000.0 51.0	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1. 52 206 4,480 220.0 26,000.0	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 4,2 22 26,00	標) 74 74 1 1 52 06 80 0.0 0.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 4,27 20 4,48 220 26,000	4 4 4 1 1 1 2 2 6 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年 (計画・目	<del>1</del> 標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 ,000.0	% 最終 (トータルコ	年度 3スト·目標 0 0
(2) 事業費・指標の指 年間トータルコスト	び 移 金 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	ゆ 日本子子子・ 時子子 回 世帯 の	23年度 (決算・実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0 25,652.0 39.0 対象者・社会状汚章で開始されたの または5年前と比	24年度 (決算見込・実績) 5,756 5,756 1 52 206 5,962 220.0 26,000.0 51.0	25年度 (予算·目標) 4,274 4,274 1. 52 206 4,480 220.0 26,000.0	26年度 (次年度計画·E 4,2 4,2 4,2 22 26,00	標) 74 74 1 1 52 06 80 0.0 0.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 4,27 20 4,48 220 26,000	4 4 4 1 1 1 2 2 6 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年 (計画・目	<del>1</del> 標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 ,000.0	% 最終 (トータルコ	年度 3スト·目標 0 0 0
(2) 事業費・指標の指標	ばる (A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	ゆ 日 千 千 千 千 千 千 一 時 千 千 回 世帯 の	23年度 (決算・実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0 25,652.0 対象者・社会状汚 章で開始されたの または5年前と比 炎の予測は? 事業対象者、議会	24年度 (決算見込・実績)  5,756 5,756 1 52 206 5,962 220.0 26,000.0 51.0  2等)の変化、市耳合併前の旧白根町行うため。 特に変化なし	25年度 (予算・目標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 26,000.0	26年度 (次年度計画・E 4,2 4,2 4,2 2 4,4 22 26,00	標) 74 77 1 1 52 06 88 0.0 0.0 1.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 4,27 20 4,48 220 26,000	4 4 4 1 1 1 2 2 6 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年 (計画・目	<del>1</del> 標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 ,000.0	% 最終 (トータルコ	年度 3スト·目標 0 0
(2) 事業費・指標の指揮を担当	## H 金	ゆ 一年二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	23年度 (決算・実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0 25,652.0 対象者・社会状汚 章で開始されたの または5年前と比 炎の予測は? 事業対象者、議会	24年度 (決算見込・実績)  5,756 5,756 1 52 206 5,962 220.0 26,000.0 51.0  2等)の変化、市耳合併前の旧白根町行うため。 特に変化なし	25年度 (予算・目標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 26,000.0	26年度 (次年度計画・E 4,2 4,2 4,2 2 4,4 22 26,00	標) 74 77 1 1 52 06 88 0.0 0.0 1.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 4,27 20 4,48 220 26,000	4 4 4 1 1 1 2 2 6 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28年 (計画・目	<del>1</del> 標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 ,000.0	% 最終 (トータルコ	年度 3スト·目標 0 0
(2) 事業費・指標の指 事業費 財源内訳 事業費 (3) 上の事務事業はいっか?事務事業に対してります。 第一次の事務事業に対してります。 (4) 改革改善の取り終 (2) 事業費・指標の指標である。 (4) 改革改善の取り終 (5) 事業を取りを (6) 改革の事の取りを (7) ないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ばつ	は 日本子子子子子 時子子 回 世 回 % % 況経経時後、 で 別に、 市本 の で の の の の の の の の の の の の の の の の の	23年度 (決算・実績) 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0 25,652.0 対象者・社会状汚 章で開始されたの または5年前と比 炎の予測は? 事業対象者、議会	24年度 (決算見込・実績)  5,756 5,756 1 52 206 5,962 220.0 26,000.0  51.0  2等)の変化、市居合併前の旧白根町行うため。 特に変化なし 秘書課には直接、	25年度 (予算・目標) 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 26,000.0 51.0 ま意見等 丁時代から実施。C.	26年度 (次年度計画・E 4,2 4,2 4,2 22 26,00 26,00	標) 74 74 1 1 52 06 80 0.0 0.0 1.0	27年度 (計画・目標)  4,27  4,27  4,27  4,48  220  26,000  51	4 4 4 1 1 2 6 6 0 0 0 0	28年 (計画・E 26	度 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 ,000.0	% 最終 (トータルコ	年度 3スト·目標 0 0
(2) 事業費・指標の指 事業費 財源内訳 事業費 取扱の (A) 改革改善の取り組 (2) 事業費 財源内訳 事業費 取扱の (A) 大件費 (A) 大件費 (A) 大件費 (A) 大件費 (B) 活動指標 (3) この事務事業はいった。 事務の事務を取り巻く (4) 改革改善の取り組 (4) 改革改善の取り組 (1) 改革改善の取り組 (1) 改革改善の取り組 (2) (4) 改革改善の取り組 (4) 改革改善の取り組 (4) な (4) な (4) な (5) (4) な (5) (4) な (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	<ul><li>(A) 関</li><li>(B) アイウアイウアイ やどん はまま(か) まま(か) おいまま(か) まま(か) という。</li><li>(B) アイウアイウアイ くどん はまま(か) はまま(か) という。</li></ul>	ゆ 日子子子子 一時子子 回世 回 %%に経経時後、記されている。 単 子子子子 一時子子回 世帯 回 %%に経経時後、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	23年度 (決算・実績) 3,448 3,448 3,448 1 52 206 3,654 180.0 25,652.0 39.0 対象者・社会状冴 章で開始されたの iまたは5年前と比 後の予測は? 事業対象者、議会 られているか?	24年度 (決算見込・実績)  5,756 5,756 1 52 206 5,962 220.0 26,000.0  51.0  2等)の変化、市居合併前の旧白根町行うため。 特に変化なし 秘書課には直接、	25年度 (予算・目標) 4,274 4,274 1,274 206 4,480 220.0 26,000.0 26,000.0 51.0	26年度 (次年度計画・E 4,2 4,2 4,2 22 26,00 26,00	標) 74 74 1 1 52 06 80 0.0 0.0 1.0	27年度 (計画·目標) 4,27 4,27 4,27 20 4,48 220 26,000	4 4 4 1 1 2 6 6 0 0 0 0	28年 (計画・E 26	度 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 ,000.0	% 最終 (トータルコ	年度 3スト·目標 0 0
(2) 事業費・指標の指 事業費 財源内訳 事業費 (3) 上の事務事業はいっか?事務事業に対してります。 第一次の事務事業に対してります。 (4) 改革改善の取り終 (2) 事業費・指標の指標である。 (4) 改革改善の取り終 (5) 事業を取りを (6) 改革の事の取りを (7) ないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	# 1	ゆ 日子子子子 一時子子 回世 回 %%に経経時を表する。 単 子子子子 一時子子 回世 一回 %%に経経時を表する。 は、 のののののののでは、 のののののののでは、 のののののののでは、 のののののののでは、 ののののののでは、 ののののののでは、 ののののののでは、 ののののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 のののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 ののののでは、 のののでは、 ののでは、 のの	23年度 (決算・実績) 3,448 3,448 3,448 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	24年度 (決算見込・実績)  5,756 5,756 1 52 206 5,962 220.0 26,000.0 51.0  2等)の変化、市耳合併前の旧白根町行うため。 特に変化なし 秘書課には直接、 特に不満や改善点ただし、モニター制	25年度 (予算・目標) 4,274 4,274 1,274 206 4,480 220.0 26,000.0 26,000.0 51.0	26年度 (次年度計画・E 4,2 4,2 4,2 22 26,00 26,00 本TVを利用した	標) 74 74 1 1 52 06 80 0.0 0.0 1.0	27年度 (計画・目標) 4,27 4,27 4,27 20 4,48 220 26,000 51	4 4 4 1 1 2 3 6 0 0 0 0	28年 (計画・E	度 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 51.0	% 最終 (トータルコ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年度 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
(2) 事業費・指標の指標を	<ul><li>(A) 間</li></ul>	ゆ 日子子子子 一時子子回 世帯 回 %%に発酵に市場の記まり組みのののでは、1000円の円の円の円の円の円の円の円の円の円の円の円の円の円の円の円の円の円の	23年度 (決算・実績)  3,448 3,448 3,448 1 1 52 206 3,654 180.0 25,652.0 39.0 対象者・社会状 章で開始されたの または5年前と比 炎の予測は? 事業対象者、議会 られているか?	24年度 (決算見込・実績)  5,756 5,756 1 52 206 5,962 220.0 26,000.0  26,000.0  51.0  W書課には直接、  取り組み 特に変化なし  和書課には直接、	25年度 (予算・目標)  4,274  4,274  1,274  1,206  4,480  220.0  26,000.0  51.0  ま意見等 「時代から実施。C.  ぶがないため。	26年度 (次年度計画・E 4,2 4,2 4,2 22 26,00 26,00 本TVを利用した	標) 74 74 1 1 52 06 80 0.0 0.0 1.0	27年度 (計画・目標) 4,27 4,27 4,27 20 4,48 220 26,000 51	4 4 4 1 1 2 3 6 0 0 0 0	28年 (計画・E	度 4,274 4,274 1 52 206 4,480 220.0 51.0	% 最終 (トータルコ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年度 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

	事務事業名	ットワークニュー	ス取材制作事業	所	属部	秘書課	所属課	秘書課		
2	評価(Check1)担当者による	<b>事後評価</b> (複数	数年度事業は途	中評価)						
目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の 施策に結びつき、貢献しているか?意図 が上位目的に結びついているか? ② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行 わなければならないのか? 民間やNPO、市民協働に移行すること は可能か? ③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、こ	<ul><li>結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)·4今後の方向性に反映</li><li>結びついている ⇒【理由↓】</li></ul>								
	の事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か?目的や事業の必要性を見直す余地はあるか?  ④ 成果の向上余地	成果に対する調査を行ってないため判断しにくいが、市民の視聴率や行政放送に対する認知度は、かなり低いと推察される。  □ かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 □ ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映								
	今後さらに事務事業の成果を向上させる ことはできるか?できない場合は何が原 因でできないのか?	□ 向上余地がない     □ 向上余地がない     □ 対     □ 向上余地がない     □ 対     □ 行政放送を視聴するには、CATVへの加入が前提条件となっている。各CATVが民間企業であり、行政が積極的に推進することに課題はある。次に市内をエリアとするCATV会社が4社あることから、行政報道の時間帯がバラバラで、住民への周知								
有効性評価	(5) 類似事業との統廃合・連携の可能性類似した目的を持つ事務事業が他にあるか?類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか?	□ 統合·通 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	業がある ⇒(類似 <sup>-</sup> 連携ができる 連携ができない 業がない	する事務事業の名 ⇒【理由と具作 ⇒【理由↓】	本案↓】	⇒ 3評価(C	Check2)·4今後	の方向性に反映		
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響 はあるか?また成果から考えて、休止・ 廃止することはできるか?	モニター制度や 判断は難しいが 聴していない世	□ 影響なし  ▼ 影響あり →【理由と影響の内容↓】 □ 休止・廃止できない →【理由↓】  Eニター制度やアンケートなどで、影響を調べていないため 判断は難しいが、CATVへ加入していない世帯・まったく視  恵していない世帯もあることから、廃止しても影響は少ないと							
効率性		□ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 □ 削減余地がない ⇒【理由↓】 □ 番組として成立させるには、今の取材回数(週3~4本)が最低である。ニュースの本数を削減して内容の乏しい番組を放送しても市民の理解は得られない。コストを下げるには廃止か継続の選択が必要である。								
評価	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できない か?(事業のやり方の見直しによる業務 時間の削減や臨時職員対応や外部委託 による削減はできるか?)									
平性評	事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか?受益者負担を見直す必要	□ 公平・公正 <sup>*</sup> CATVでの放映	である ⇒【理由	↓】 入者は必然的に視	聴できない	という公平性に欠り				
(1)	評価(Check2)担当課管理者 1次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 □ 適切 ☑ 見直し ② 有効性 □ 適切 ☑ 見直し ③ 効率性 ☑ 適切 □ 見直し ④ 公平性 □ 適切 ☑ 見直し	し余地あり ファナルカリファ	2) 1次評価の総	送(ニュース番組等	)を行うたぬ	めの取材業務の一		<mark>D方向性等について)</mark> 別に評価するものなの		
	今後の方向性(事務事業担当課						\ =L++ =1 <del>&gt;L</del> · ·	7		
(2 (1) (2) (3)	) 今後の事務事業の方向性(Check 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) 休止(目的妥当性①、②、③の結果) 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結 ) 改革改善案(こついて	□ 事業統会 ☑ 成果向」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	合・連携(有効性⑤の ニ(有効性④の結果 減(効率性⑦、⑧の 	)結果) 🗌 公平性。 ) 📗 🗍 現状維持		⑨の結果) 頁目で適切)	が、 向上 根持 水準	スト水準維持 増加		

10

3

成果優先度評価結果

コスト削減優先度評価結果